

他の機器(別売品)と組み合わせて使う

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

車載用カメラ (リヤビューカメラ) に切り替える

CN-HDS630RD/
CN-HDS620RDには、
リヤビューカメラが付属
されています。

準備

- カメラ割込設定を「する」
に設定してください。
(☞26ページ)
- カメラスケールを設定し
てください。
(☞26ページ)

車のシフトレバーを 「R (リバース)」に入れる



- カメラの映像が表示され
ます。
- 「パワーOFF」時でも、自動
的に電源が入り、カメラの
映像が表示されます。
(パワーOFF☞172ページ)
- 車のシフトレバーを「R」に
入れないと、カメラの映像
は表示されません。

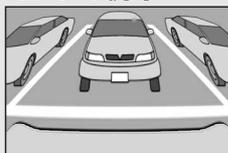
お願い

- カメラの映像は、視野・距離
感が目視時とは異なります。
車両をバックさせる際には、
必ず目視で確認してください。

実際の視野



カメラの視野



- チルト/イジェクト画面表示中
は、シフトレバーを「R」に入
れてもカメラの映像は表示され
ません。**TILT**を押して、チルト
/イジェクト画面を消去して
ください。

2台目のモニター と組み合わせる

2台目のモニターに、本機のソースの映像が表示されます。
ソースの画面を表示中に**現在地**を押すと、本機にナビゲーション
画面を表示したまま、2台目のモニターに選んだソースの映
像を出力できます。[TV、DVD(VCD)、外部入力のみ]

本機

- ナビゲーション画面を表示



- 2台目のモニターは、本機を接続した入力モード(「ビデオ入力」など)に
切り替えてください。

2台目のモニター

- 選んだソースを表示



他の機器(別売品)と組み合わせて使う

接続する各機器の説明書もよくお読みください。

ETC車載器と接続して使う

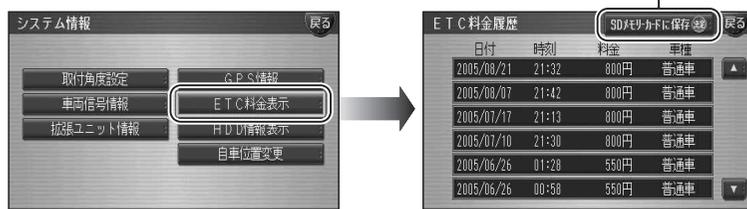
- ETC車載器からの情報に連動して、本機から料金案内などを行います。また、料金所で支払った料金のリストを見ることができます。

準備

- ETC拡大図を「表示する」に設定してください。(P.158ページ)

■ 料金履歴のリストを表示するには

「システム情報画面」(P.22ページ)から ETC料金表示 を選ぶ と、タッチすると、表示中の画面をSDメモリーカードに保存できます。



- 料金履歴のリストが表示されます。(100件まで)
- 100件を超えると古い順にデータが消去されます。
- 件数が多いと、表示されるまでに時間がかかります。

拡大図が表示されないETC料金所について

- 新しく設置されたETC料金所などでは、拡大図が表示されない場合があります。そのときは、音声案内のみを行います。

ETC車載器を本機に接続すると、ETC車載器側の機能が一部制限されます。

- ETC車載器の一部のボタンは操作できません。
- ETC車載器からの音声案内は行いません。ナビゲーションから音声または画面表示で案内されます。ただし、以下のようなときは、ETC車載器から音声案内されます。
 - ETCカードを入れたままエンジンをかけた(ACCをONにした)とき「ETCが利用可能です。」または「ETCカードを確認しました。」と音声案内されます。
 - ETCカードを入れたままエンジンを切ったとき「カードが残っています。」と音声案内されます。
 - 音声出力と画面表示を「切」(パワーOFF)にしている場合は、ETC車載器から音声案内されます。

お知らせ

- ETCゲートを通過してすぐに右左折するルートを通る場合などは、料金の音声案内を中断し、ルート音声案内を行う場合があります。
- 万一、利用できない場合は、「ETCゲートはご利用できません。」と音声案内されます。一般車線をご利用ください。
- ソース(音楽CDなど)を表示している場合は、ETC車載器から音声案内されます。ただし、ルート案内・拡大図割込みが「する」に設定されている場合は、自動的にETC拡大図を表示し、ナビゲーションから音声案内されます。

デジタルチューナー/車載用ビデオと組み合わせる

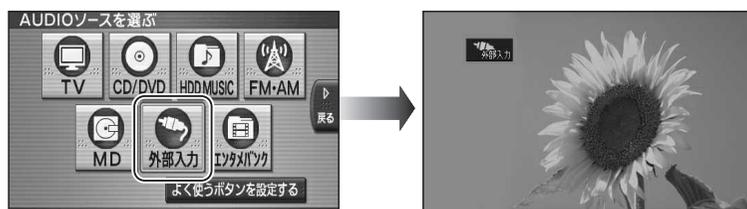
準備

デジタルチューナーと組み合わせる場合は

- 本機のアスペクト切替を「フル」に設定してください。(P.174ページ)
- デジタルチューナー側の「接続テレビ」を「ワイド」に設定してください。

AUDIOメニューから

外部入力 を選ぶ



- デジタルチューナーなどの映像が表示されます。

お知らせ

- 地上デジタル放送のチャンネル設定は下記の2種類の方法があります。
 - 「ホームスキャン」
自宅周辺で受信できるチャンネルを自動的に探して設定します。
 - 「おでかけスキャン」
ホームスキャンとは別に、旅行などのおでかけ先で受信できるチャンネルを自動的に探して設定します。
- 初期スキャン
受信できるチャンネルを自動的に探して、設定を更新します。(10分程度かかる場合があります)
- 再スキャン
地上デジタル放送の受信状況が変わったときに、新たに受信できるチャンネルを自動的に探して追加します。

※ホームスキャンは、デジタルチューナーに付属のリモコンで行ってください。

デジタルチューナーと組み合わせる場合は

本機のリモコンで、選局とスキャン(おでかけスキャン)ができます。

- 下記以外の操作については、デジタルチューナーに付属のリモコンで行ってください。

チャンネル設定する

◀▶ を1秒以上押す

- ▶▶ : 初期スキャン
- ◀◀ : 再スキャン

ナビ本体の操作

◀◀ TUNE/TRACK ▶▶ を1秒以上押す

順送りで選局する

◀▶ を押す

- ▶▶ : 次のチャンネル
- ◀◀ : 前のチャンネル

ナビ本体の操作

◀◀ TUNE/TRACK ▶▶ を押す

10キーで選局する

1あ~9ら、0をを押す

- 選んだチャンネルに切り替わります。
- 0をを押すと、チャンネル10に切り替わります。
- チャンネル11、12は、10キーでは切り替わりません。
- 同じ番号に複数のチャンネルが設定されている場合(例:チャンネル1にNHK大阪とNHK神戸が設定されているなど)、押すごとに設定されたチャンネルを順に選局します。
- ナビゲーション画面表示中は、10キーで選局できません。

リモコン操作

◀◀▶▶ 順送りで選局する
▶▶ 1秒以上押すと初期スキャン
◀◀ 1秒以上押すと再スキャン



10キー: 選局する

